日本老年医学会

健康長寿達成を支える
老年医学推進5か年計画2024

日本老年医学会理事長
神﨑 恒一

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

日本老年医学会
「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

5か年計画策定の背景と目的

2018年に策定した第一次5か年計画では、**健康長寿達成を支える老年医学の推進**を理念として、５つの基本方針を立てて活動を行った。その成果を振り返って、第二次5か年計画では４つの基本方針は一部修正しながら継続して行う方針とし、「高齢者の定義に関する研究の推進と国民的議論の喚起」は、“高齢者の定義に関する活動の推進ならびに国民との対話”と、新機軸である“**老年医学とジェロントロジーの融合**”を合わせて「**エイジフリー社会を目指した調査研究とその実現に向けた取り組み**」とした。

5か年計画2024の理念

ウィズエイジングを科学する老年医学
－健康長寿社会構築のための基盤充実化と社会実装の推進－

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

5つの柱

I **老年医学・高齢者医療** の普及・啓発

II **フレイル**予防・対策による健康長寿の達成

III **認知症**への効果的な早期介入と社会的施策の推進

IV **エイジフリー社会**を目指した調査研究と
その実現に向けた取り組み

V **基礎老化研究**の育成・支援

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

I 老年医学・高齢者医療 の普及・啓発

1) 豊かな人生の最終段階を実現するための医療とケアの推進

A. 老年医学の重要性の啓発
B. 高齢者包括的医療の推進
C. 在宅医療の推進
D. エンドオブライフケア, ACPに関する啓発活動の推進
E. 科学的介護を取り入れた高齢者支援のあり方の提示
F. 有事（新興感染症、自然災害など）における高齢者医療対策

2) 老年医学の診療・研究・教育の拠点形成及びそのための人材育成

A. 未来の老年医学・高齢者医療を担う老年科専門医の育成
B. 医学教育モデル・コア・カリキュラムを基盤とする老年医学教育体制の構築
C. 全国規模での高齢者医療研修の標準化とそれに基づく活動
D. 多様性のある会員(医師, 看護師, メディカルスタッフ等)の育成と活躍の場の提供

3) 老年医学に関するガイドライン作成, 普及, 啓発及び他学会・組織との連携強化

A. 安全な薬物療法ガイドラインの普及啓発
B. CGAガイドラインの発刊と普及啓発
C. 学術集会での他学会・組織との合同シンポジウムの開催
D. 他学会・組織と連携した高齢者の診療ガイドライン、治療指針の整備
E. 老年医学に関連する多職種向け資格認定制度の整備

4) 老年医学領域での国際的リーダーシップの強化

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

II フレイル予防･対策による健康長寿の達成

1) フレイル・自立介護支援に関するエビデンス構築とガイドライン整備
2) 実臨床へのフレイル対策の普及
3) フレイル予防・対策の実践

III 認知症への効果的な早期介入と社会的施策の推進

1) 認知症およびMCIの早期発見ならびにリスク軽減・予防に関する取り組みの社会実装
2) 認知症に対する社会全体の理解を深め、尊厳ある暮らしを可能にする社会環境の整備
3) ICT・IoT・ロボット技術・AIなどの先端技術を用いた認知症支援の推進

IV エイジフリー社会を目指した調査研究とその実現に向けた取り組み

1) 高齢者の定義に関する活動の推進ならびに国民との対話
2) 老年医学と老年学（ジェロントロジー）の融合および社会実装
   – 超高齢社会に対応した次世代型地域づくりを踏まえた健康づくり、生涯現役対策、生きがいの創出、住みやすいまちづくり等の社会実装とその学術的評価

V 基礎老化研究の育成･支援

1) 基礎老化研究発展のため各研究機関との情報交流の場の設置
2) 国立長寿医療研究センターや東京都健康長寿医療センターの基礎研究部門との連携強化
3) 次世代による基礎研究推進グループ（基礎老化研究部会）の設立

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

Ⅰ 老年医学・高齢者医療 の普及・啓発

1) 豊かな人生の最終段階を実現するための医療とケアの推進

A. 老年医学の重要性の啓発
- 政府、行政、医学・医療界全般に対する周知・啓発活動（メディアの協力）
- 内科学会、総合診療との協調活動

B. 高齢者包括的医療の推進

C. 在宅医療の推進
- 日本在宅医療連合学会との協調活動
  「高齢者在宅医療・介護サービスガイドライン2019」の次の共同成果物の作成
- 大学医学部，地域における在宅医療に関する教育モデルの構築
- 日本在宅ケアアライアンス（全国22団体加盟）との協調活動

D. エンドオブライフケア, ACPに関する啓発活動の推進
- 高齢者救急問題の現状とその対応策についての提言2024を参考に、高齢者救急の現場でのACP実施を推進
- 「高齢者の終末期の医療およびケア」に関する日本老年医学会の「立場表明」(2012年版)の改定
- 「高齢者ケアの意思決定プロセスに関するガイドライン(2012年版) 」の改定
- 市民啓発、多職種研修などを含めたACPの啓発活動

E. 科学的介護を取り入れた高齢者支援のあり方の提示
- 諸団体と協働し、LIFEの項目の妥当性検証とLIFEを用いたエビデンスの構築、ならびに関連する手引き等の資料を作成

F. 有事（新興感染症、自然災害など）における高齢者医療対策
- 新興感染症発生時、自然災害(地震、水害等)発生時、国家間紛争勃発時の高齢者への具体的支援策の検討、災害後の二次健康被害の予防活動

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

Ⅰ 老年医学・高齢者医療 の普及・啓発

2) 老年医学の診療・研究・教育の拠点形成及びそのための人材育成

A. 未来の老年医学・高齢者医療を担う老年科専門医の育成
- 日本専門医機構によるサブスペシャリティ最終認定
- 内科専門医、総合診療専門医、リハビリテーション専門医等との協調活動
- 専門医の安定的な養成ならびに専門研修施設の拡充
- 専門医受験用テキストを作成し、専門医が修得すべき知識・素養を明確にする。

B. 医学教育モデル・コア・カリキュラムを基盤とする老年医学教育体制の構築
- コアカリキュラムの見直しならびに「老年医学系統講義テキスト」の改定
- 老年医学教育の担当講座が明確でない大学に対する教育ツール（e-ラーニング等）の提供
- 新たな老年医学講座設置に向けた国や地方自治体への働きかけ（寄付講座など）

C. 全国規模での高齢者医療研修の標準化とそれに基づく活動
- かかりつけ医(開業医, 病院勤務医)向け研修会の設立と認定制度の創設（日本医師会への働きかけ）
- 医師以外の職種向け研修会の設立と認定制度の創設
- 高齢者医療に関するe-ラーニング教材の開発と全国規模での研修会開催（オンライン開催を含む）

D. 多様性のある会員(医師, 看護師, メディカルスタッフ等)の育成と活躍の場の提供
- 学術集会や研修会などにおける多様な会員(女性を含めて)の登用
- 地方支部の活性化
  - 地方支部における学会員リクルートを通じた活動の活性化
  - ダイバーシテイ・エクイティ＆インクルージョンを推進し、会員が広く活躍する機会を広げる
  - 専門医試験合格者の地方会参加(演者等)の推進
  - 地方支部単位での「教育・研究・臨床」を包含したトランスレーショナル基盤の拠点整備

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

Ⅰ 老年医学・高齢者医療 の普及・啓発

3) 老年医学に関するガイドライン作成, 普及, 啓発及び他学会・組織との連携強化

A. 安全な薬物療法ガイドラインの普及啓発
- 改定版安全な薬物療法ガイドラインの発刊と普及啓発活動（日本医師会、日本老年薬学会と協働）

B. CGAガイドラインの発刊と普及啓発
- CGAガイドライン2024の発刊と普及啓発活動（関係多学会との連携活動）

C. 学術集会での他学会・組織との合同シンポジウムの開催
- 日本老年学会等で学際的テーマを積極的に取り上げ、他学会との学術活動を通じた協調的発展を目指す

D. 他学会・組織と連携した高齢者の診療ガイドライン、治療指針の整備
- 高齢者誤嚥性肺炎診療ガイドラインを日本呼吸器学会等の関連学会と共同作成
- 高齢者透析診療ガイドラインを日本腎臓学会、日本透析学会などの関連学会と共同作成
- 救急疾患、救急分野に関するガイドラインを関係学会と共同作成
- 「フレイル・ロコモ克服のための医学会宣言」と関連した日本医学会連合および関係団体との連携活動

E. 老年医学に関連する多職種向け資格認定制度の整備
- 高齢者栄養療法指導士（仮）制度の整備
- 日本脆弱性骨折ネットワーク（FFN-J）と連携したOrthogeriatric comanagementに関する教育認定制度の整備

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

Ⅰ 老年医学・高齢者医療 の普及・啓発

4) 老年医学領域での国際的リーダーシップの強化

A. アジアを中心とした若手老年科専門医の育成
- アジア老年医学マスタークラスの定期的開催

B. アジア、欧米との研究ネットワークの強化
- MCIレジストリ、フレイルレジストリなどでアジア・欧米諸外国と連携
- 欧米の老年医学研究施設の視察に基づく日本型老年医学の教育・研究・診療体制の充実

C. アジアにおけるサルコペニア、フレイルなどのガイドライン作成
- MCIレジストリ、フレイルレジストリなどでアジア・欧米諸外国と連携
- 欧米の老年医学研究施設の視察に基づく日本型老年医学の教育・研究・診療体制の充実）

D. 国内外のジェロントロジー分野との連携強化（GSAなど）

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

II フレイル予防･対策による健康長寿の達成

1) フレイル・自立介護支援に関するエビデンス構築とガイドライン整備
- 大規模コホート研究とトランスレーショナルリサーチ
- フレイル, サルコペニアの一次予防に関するガイドラインの発出
- 「オーラルフレイルに関する３学会合同ステートメント」の発出（4月１日記者会見済み）と普及啓発、多職種連携（特に医科歯科連携) の推進

2) 実臨床へのフレイル対策の普及
- 高齢者フレイル健診に関するエビデンスの創出
- フレイルサポート医の研修プログラム活動の推進（東京都などで開始済み）、フレイルサポート医研修を全国展開

3) フレイル予防・対策の実践
- フレイルの概念および新知見に関する周知・啓発（医療関係者、行政職、産業界、国民に対して）、メディアの協力
- 住民主体のフレイル予防活動の活性化、自治体行政の横断的連携（庁内連携）、既存介護予防事業との連携、産学官民協働での地域づくりの強化
- フレイル・ロコモ協議会を通じたフレイル・ロコモ対策活動の推進
- フレイル予防産業の活性化
- ICT・IoT・ロボット技術・AIなどの先端技術によるフレイル予防・対策開発の推進

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

III 認知症への効果的な早期介入と社会的施策の推進

1) 認知症およびMCIの早期発見ならびにリスク軽減・予防に関する取り組みの社会実装
   - 多因子介入（J-MINT研究等）の社会実装、保健事業・介護予防との連携、MCIハンドブックの内容を実地（保健師、市民）に導入
   - Cognitive reserve（認知予備能）に関する研究を推進し、認知症予防に応用
2) 認知症に対する社会全体の理解を深め、尊厳ある暮らしを可能にする社会環境の整備
   - 認知症基本法に基づく共生社会の実現を目指した国、地方自治体における仕組みづくりへの協力
   - 診断後支援、アルツハイマー病治療薬導入後の認知症診療のあり方について検討
   - あいちオレンジタウン、高島平ここからステーション、秋田モデルなどの認知症共生モデル地域を全国的に展開（厚生労働省老健局地域認知症対策室と連携して、各自治体と協調）
3) ICT・IoT・ロボット技術・AIなどの先端技術を用いた認知症への支援の推進
   - Gerontechnologyの技術開発と臨床応用：表情認識、AI画像診断、チャットボットなど

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

Ⅳ エイジフリー社会を目指した調査研究とその実現に向けた取り組み

1) 高齢者の定義に関する活動の推進ならびに国民との対話
- 日本老年学会および各構成学会と合同で継続した活動を実施
  内閣府、厚労省からオブザーバー参加を依頼し、国家的な議論を展開
  内閣府、厚労省と連携して国民の意識調査を実施
- 高齢者の定義を学会シンポジウムで定期的に取り上げ議論を展開
- 市民公開講座などによる啓発活動の継続開催
- 高齢者を対象とした意識調査の実施

2) 老年医学と老年学（ジェロントロジー）の融合および社会実装
- 超高齢社会に対応した次世代型地域づくりを踏まえた健康づくり、生涯現役対策、生きがいの創出、住みやすいまちづくり等の社会実装とその学術的評価
  - 日本老年学会および他領域との融合研究の推進とヘルスケアの効果評価・エビデンス創出
  - 他の学会との多様な視点での協働（QOLと生きがい/well-being、高齢者就労、ソーシャルキャピタルの醸成、高齢者のデジタルデバイド解消を含む多様なGerontechnology活用とその効果検証、他）
  - IT/ICT/IoTを用いた情報システムの構築

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会

「健康長寿達成を支える老年医学推進5か年計画2024」

V 基礎老化研究の育成･支援

1) 基礎老化研究発展のため各研究機関との情報交流の場の設置、日本基礎老化学会との連携強化
2) 国立長寿医療研究センターや東京都健康長寿医療センターの基礎研究部門との連携の強化と、学会として研究領域の拡大に向けた推進活動
3) 次世代による基礎研究推進グループ（基礎老化研究部会）の設立

Copyright © 一般社団法人日本老年医学会